

平成 29 年 第 5 回 定 例 会 一 般 質 問 通 告 事 項

|  |  |
|--|--|
| 12<br>月<br>7<br>日<br>午<br>前  | 大 崎 延 次 議 員 ( 創 生 会 ) 質 問 方 式 : 一 括 質 問 方 式  |
|  | 1 市民の健康づくりについて<br>(1)おのみちオリジナル事業「尾道健幸スタイル事業」の内容は   |
|  | 2 認知症に対応する施策について<br>(1)認知症初期支援チームの活動内容は<br>(2)おのみち見守りネットワーク事業の概要と特徴的な点は  |
|  | 3 市民の生命を守るために<br>(1)木造住宅耐震改修費補助事業が低調な事に関して分析・改善点は<br>(2)耐震ベッド・耐震テーブルを製造している事業者が近くにないが、尾道市が音頭を取って広島県の商品ブランドとして育ててはどうかと思うが考えは  |
|  | 4 今の本庁舎等の改善点について<br>(1)庁舎前の石の壁・階段を撤去して「思いやり駐車場」のスペースを拡げるべきと思うがいかがか<br>(2)本庁舎西に隣接している市営久保駐車場で階段に行くまでに坂を移動するための手すり、本庁舎 1 階ロビーの壁に手すりが必要だと思うがいかがか<br>(3)新庁舎にオープン予定の喫茶スペースを、NPO 法人等において、認知症カフェの役割を合わせて果たす空間にしてはいかがか |
| 5 教育問題について<br>(1)教科化されるにいたった背景 「特別な教科 道徳」の全体の中での位置づけは<br>(2)指導者の質の向上が欠かせないと考えるが、教師の研修の現状・今後のプランは<br>(3)会食時、始めの 30 分と終わりの 10 分はテーブルを離れず、同じメンバーとの食事を楽しむ運動「30・10 運動」を一丸となって押し進めて頂きたいと思うがお考えは<br>(4)子供たちに貯金の習慣を身につけてもらい、大切なお金で手にしている物を、大切に使う事を教えて頂きたいと考えるがいかがか |  |